

苫小牧市立沼ノ端中学校

# 沼中だより



学校教育目標 「高い知性」 「豊かな心情」 「強い身体」

令和4年 7月1日(金) 第3号

〒059-1301 東開町6丁目1番2号

TEL:0144-55-0340 FAX:0144-55-0341

HP:<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/numanohata-jhs/>

## 新たな時代に対応できる生徒主体の沼ノ端中学校を目指して

校長 能登 敬久

寒流の影響で気温が上がらない苫小牧でも、6月は照りつける日差しで汗ばむ日が続くようになりました。検温や健康調査だけではなく、熱中症を視野に入れ、水分補給、換気、マスク等に関わる指導を継続して学びの保障を確保しています。

無観客開催による東胆振中体連の競技は、感染による影響が心配される中で終了しました。胆振大会進出（女子バスケットボール部、卓球女子団体と個人、バレー、柔道）、全道大会出場（水泳女子個人、相撲）での活躍を期待しているところです。

さて、完成の日が待ち遠しい校舎改築が続いていますが、1、2年生教室や校舎東側の階段、トイレ、廊下や特別教室等が次々ときれいにリニューアルされています。現在、生徒会では自分たちでより良い学校をつくるために、校則の見直しに着手しました。内容はストッキングの着用時の靴下の色、冬場の靴、髪の手入れ、カラーゴムの色などで、状況をよく考え、自分で判断して取り扱う内容へと改定の手続きが進められました。



生徒会による朝の挨拶運動

昭和40年に開校し、平成、令和と変わり、57年目を迎える沼ノ端中学校ですが、時代ともに生活背景や価値観が大きく変貌し、違いを認め、人々が尊重し、互いに支え合える社会を創ることが大切にされるようになってきています。そのため、学校教育の在り方や教育活動の内容、さらには、校則や制服、PTAの在り方なども今の地域の実態や時代の要請を踏まえ、しなやかに更新をさせていく必要があると考えています。

また生徒会では、小学校とともに、いじめのない明るい学校づくりの取組も進めています。生徒会執行部が朝の時間に全学級に足を運び取組の内容を説明し、「いじめに関する意識調査」を実施し分析をしたり、全校生徒で作成した「いじめ撲滅宣言カード」を新しい一階の廊下に大きく掲示して意識を高めています。また、全学級で道徳の時間に「いじめについて考える授業」を実施し心の醸成も図っています。



全校生徒のいじめ撲滅宣言

本校の6月いじめ調査や相談等では、嫌な思いをした、見たり聞いたりした生徒が15名でした。集約した全ての事案について、担任等から個別に状況を聞き取り、関係を改善するための指導を進め、協力が必要な際はご家庭に連絡をしています。その後も学校、家庭で経過観察を続け、改善状況に至っているかを把握していきます。

今後も皆様を受け止めながら、子供たちが予測不能な未来にも可能性をもって、前向きに生きる力を育むことができるように更新（リニューアル）を続けてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

## 東胆振中体連大会の結果

- 野球部… 2 回戦敗退
- 男子バスケットボール部… 1 回戦敗退
- 女子バスケットボール部… 第 4 位 (胆振大会へ)
- 卓球部
  - ・男子団体…決勝トーナメント 1 回戦敗退  
個人…各々 4 回戦までに敗退
  - ・女子団体…第 3 位 (胆振大会へ)  
個人…第 5 位                      さん (胆振大会へ)
- 窓口部
  - ・女子バレー…準優勝 (胆振大会へ)
  - ・バドミントン…ベスト 1 6                      さん

胆振大会へとつながった選手はこれまでの成果を最大限に発揮し、さらなるステージでの可能性に力強く挑戦してほしいと願っています。

引退となった選手は今まで尽くしてきた努力と活躍に誇りをもち、今後の学校生活を充実できるよう気持ちの切り替えを上手にし、さらに活躍してほしいと願っています。

## 各種特別指導教室を実施



1 年生では 6 月 2 2 日 (水)「防犯教室」として 苦小牧警察署生活安全課から 様を講師に、おもに SNS を通じた犯罪被害に遭わないための講演を受けました。話の内容にじっくり耳を傾け、質問をするなど積極的な姿が見られていました。



2 年生では 6 月 2 3 日 (木)「薬物乱用防止教室」として同じく生活安全課少年係から 様を講師に、薬物の使用の怖さについての講演を受けました。集中し落ち着いた態度が立派でした。

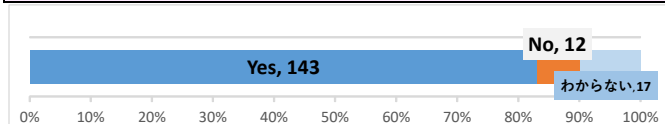
## テスト前学習会の様子



期末テスト前の 3 日間、放課後の時間を使った学習会が開かれました。1 日あたり 7 0 名以上の生徒が参加し、大変意欲的な様子がうかがえました。生徒のそれぞれは得意な教科あるいは苦手な教科を選択し、テストに向けての対策に取り組み、担当の先生にすすんで質問をしたり、友人同士で教え合ったりするなど、自主的に学ぼうとする姿が見られていました。ぜひともこうした努力がテストで少しでも成果として現れてほしいと願っています。また、このような生徒たちの意を汲みながらいかに授業を改善していくかという研修にも引き続いて取り組んで参ります。

## 生徒会いじめアンケートから

問 いじめはどんなことがあっても決して許されないことだと思いますか。



いじめ問題こどもサミットに向け、校内でも生徒会が取組をすすめています。先日のアンケートでは「いじめは許されない行為」との認識はほぼあるものの、いいえや分からないと答えた生徒もおりました。今後の課題として、いじめの根絶に向けた理解浸透を一層図っていく必要があります。

## 7月の相談室の予定

### ■スクール・カウンセラー

2 7 日 (水) ※時間帯は 9:00~12:00頃まで

### ■心の相談員

5 日 (火)              7 日 (木)              1 2 日 (火)

1 4 日 (木)            1 9 日 (火)            2 1 日 (木)

2 6 日 (火) ※時間帯は 12:00~16:00

少しでも悩みを抱えていたり、学校以外の誰かにお話を聞いてほしかったりする場合は、一人で我慢せずに相談室を利用し助けを求めましょう。